

問合せ先

警備救難部国際刑事課 海賊対策室専門官 川越
03-3591-6361(内 5551)、03-3581-1701(直通)



平成21年11月16日
海上保安庁

※ 第十管区海上保安本部において同時広報

東南アジアへの巡視船はやとの派遣について ～インドネシア共和国にて同国海上保安機関との連携訓練等を実施～

海上保安庁では、アジア各国との海賊及び海上テロ対策に関する相互連携協力推進の一環として、次のとおり、巡視船をインドネシア共和国へ派遣します。

派遣期間中、往路復路の公海上においては、巡視警戒・情報収集活動、必要に応じて海賊行為への対処を行うとともに、インドネシア共和国においては、同国海上保安機関との連携訓練、海賊情勢・対策に関する意見交換等を行うこととしています。

さらに、同国海上保安機関の人材育成・人材交流等を含む海賊対策の普及・啓発を目的として、(財)海上保安協会が平成21年度日本財団の助成事業として実施する「海賊対策普及・啓発事業」に協力することとしています。

なお、平成21年11月20日(金)に鹿児島港で行われる出港式を取材することが出来ます。

1 派遣日程等

(1) 派遣巡視船

巡視船はやと(総トン数 3,100トン、ヘリコプター1機搭載)

第十管区海上保安本部鹿児島海上保安部所属

船長:大和 秀一(やまと しゅういち)

(2) 寄港国

インドネシア共和国(ジャカルタ)

(3) 日程

平成21年11月20日(金)鹿児島出港

11月29日(日)インドネシア・ジャカルタ入港

12月 1日(火)海賊対策普及・啓発事業(～3日)

12月 3日(木)連携訓練

12月 4日(金)ジャカルタ出港

12月12日(土)鹿児島入港

2 インドネシア海上保安機関との連携訓練

(1) 目的・概要(予定)

国際海上法執行能力の向上を目的として、海賊等の海上犯罪の容疑船の捕捉(容疑者の制圧を含む。)、立入検査、犯罪被害者の救助等を内容とする訓練を実施する。

(2) 実施日、訓練海域及び参加機関

平成21年12月3日(木)

ジャカルタ港沖合

海上保安庁及びインドネシア海上保安機関

3 海賊対策普及・啓発事業(インドネシア海上保安機関職員を対象とした乗船研修)

(1)目的・概要

インドネシア海上保安機関の職員を巡視船はやとに乗船させ、海賊取締りを含む国際海上法執行業務の基礎的知識に関する講義、想定事案に関する事例研究、課題研究発表、巡視船の運航に関する研修等を実施することにより、インドネシアにおける海賊対策の普及・啓発を図る

(2)実施日及び参加機関

平成21年12月1日(火)から12月3日(木)

インドネシア海上保安機関

4 取材について

巡視船はやと出港式

巡視船はやとの出港式を下記のとおり実施します。

日 時:平成21年11月20日(金)午後1時30分から午後2時15分まで

場 所:巡視船はやと係留岸壁(鹿児島本港区北埠頭岸壁2号岸壁)

(雨天時は、はやと船内)

※ 出港式の取材を希望される社は、11月18日(水)午後3時まで、海上保安庁広報室

(TEL03-3591-9780)まで連絡をお願いします。

※第十管区海上保安本部において同時広報いたします。